

## 尼崎社会保障推進協議会

# 2018年定期総会と講演会

安倍政権は社会保障費の抑制を強行しています。

さらに低所得者に重い負担を強いる消費税の10%引き上げも予定されています。貧困はすべての階層に及び、医療、介護、年金、障害者年金、生活保護、教育、子育て分野、制度が毎年改悪され、国民の中に不安と困難が広がっています。

憲法25条がかかげる国民の生存権を保障するのは国の責任です。誰もが安心して生き続ける地域社会の実現のために国、地方自治体に対する社会保障制度拡充の運動を進めましょう！

**日時 10月6日(土)**

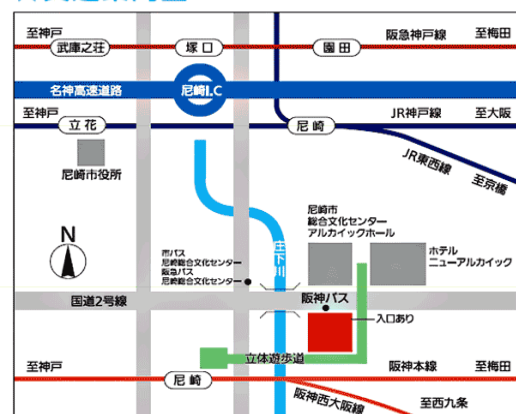
**場所 中小企業センター5F**

**参加費 無料**

**総会 午後1時30分～**

**記念講演 午後2時30分～**

### ★交通案内図



**テーマ：「日本の社会保障の未来」**

**講師：佛教大学 教授 横山 壽一氏**



横山 壽一 氏 YOKOYAMA Toshikazu

佛教大学教授 専門分野 社会保障学 医療経済学

金沢大学経済学部教授(平成8年4月～平成20年3月)

金沢大学経済学部長(平成16年4月～平成18年3月)

金沢大学人間社会研究域経済学経営学系教授

## 尼崎社会保障推進協議会

南武庫之荘11-12-1 尼崎医療生協内・事務局小林健一 Tel.4962-4920

兵庫県保険医協会

397号

# 尼崎支部ニュース

2018年9月5日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック  
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

第47回支部総会を開催

## 多職種からの口腔ケアで寝たきり防ごう

記念企画に市民公開シンポジウム

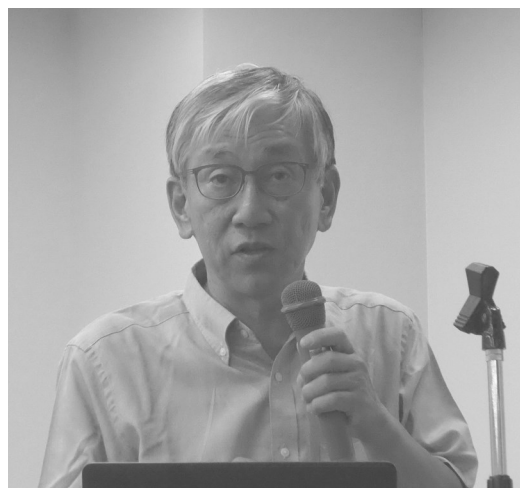
尼崎支部は7月21日、尼崎商工会議所にて、第47回支部総会、および市民公開記念シンポジウムとして第100回医療と福祉を考える会「お口から考える健康のはなし～寝たきりにならないように～」を開催し、市民ら32人が参加した。

総会議事では、2017年度の活動まとめを確認するとともに、2018年度の活動方針を採択した。

続いて行われた市民公開シンポジウムでは、わたや整形外科院長・綿谷茂樹先生、栄養相談室はみんぐの管理栄養士・沖本恵利子氏、村内歯科医院の歯科衛生士・清水豊子氏、薬局リベルファーマシーの薬剤師・滝本桂子先生らがシンポジストを務め、それぞれの立場から、口腔ケアや栄養と健康、フレイルの関係について講演した。

最初に綿谷先生が、フレイルの概論について報告。医師・歯科医師、栄養士、薬剤師の観点からそれぞれアプローチすることの重要性を解説した。また医師の立場から、ロコモティブ・シンドロームを予防するトレーニング(ロコトレ)について解説し、運動により筋肉量を減らさないことが大切だとした。

次に沖本氏が管理栄養士の立場から、高齢者の食生活について報告した。高齢になるにつれ同じものばかり食べる、偏食・孤食と言った食生活に陥りやすく、それが低栄養や栄養の偏りにつながると警鐘を鳴らした。



医師の立場から、寝たきりとフレイルについて概論を説明する綿谷先生

(次のページに続く)

（前のページから）

続いて清水氏は、歯科衛生士の立場から口腔ケアの重要性を報告。特に高齢者は誤嚥性肺炎のリスクが高いことにも触れ、健康に「嚙むこと」の大切さを指摘した。

最後に滝本先生が薬剤師の立場から発言。生薬や人参養栄湯等を紹介し、また高齢者は薬の種類が増え、副作用が増えるリスクもあるとも指摘した。

質疑応答でも多くの参加者から活発な議論が寄せられ、シンポジウムは盛況のうちに終了した。寄せられた感想文の一部を、以下に紹介する。

☆ 感 想 文 ☆

多方面のお話を聞くことができ良かったです。すべては繋がっているので、専門の先生方のお話は興味深く、また、理解しやすく今後に生かしていききたいです。（一般市民）

訪問看護を行う中で、口腔環境も整えたり、栄養状態の改善を考えることはとても重要だと思う。その意識を再確認できました。また薬の飲み方や管理方法など、いろんな方面からのアプローチを大切にしていきたい。

（訪問看護師）

今回のお話を聞いて、在宅療養している患者様へいろいろな視点を持ってサービスを提案できると思います。ケアプランを立てる中でどの視点でサービスを組み立てればよいか。限られた単位数の中でどれが重要なのか選択する上で（提案する上で）とても役立つお話でした。

（ケアマネジャー）

口腔ケアはとても大切と日々訪問先の利用者様に伝えていますが、独居の方、特に男性は「めんどくさい」「さっきやったから」となかなかケアさせて頂けないのが現実です。できたとしても週1回の訪問時だけでどうしたらいいのか思案しております。今日のお話を聞き、口腔ケアの大切さを今一度認識させて頂き、今後の訪問・在宅看護に取り入れていきたいです。（訪問看護師）

口から考える健康の話、気づきにくい切り口ですが、すごく重要なことだと再認識できました。医療・介護連携の大切さを感じています。（薬剤師）



①



②



③

①高齢者の低栄養リスクについて解説する管理栄養士の沖本恵利子氏、②口腔ケアによって健康寿命を大きく伸ばせると報告する歯科衛生士の清水豊子氏、③高齢者は投薬が増えやすく、副作用に注意すべきと解説する滝本桂子先生

## 第536回幹事会だより 8月24日(金)於:遠山

### ○尼崎支部の会員数

8月24日現在 医科370人、歯科164人

### ○医療をめぐる情勢と運動対策

支部企画や、保険医療情勢などについて討議・意見交換した。

### ○次回の幹事会

9月28日に開催。幹事会には会員の先生はどなたでもご参加いただけます。

## 支部会員の皆様へ

未入会のお知り合いの先生、

ご子弟に入会をぜひおすすめください

保険医協会は県下で7,400人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支え合う、開業医自身が作る団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で約1,700人の先生方にご利用いただいております。

協会未入会のお知り合いの先生、ご子弟にぜひ、入会をおすすめください。

## 秋の共済制度普及期間が始まりました！

格安の保険料と高配当が魅力！ネット生保と比べてみてください

毎月1日締切  
(翌月1日発足)

団体定期  
生命保険

### グループ保険

過去10年の平均配当率45%

- 断然安い保険料
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者1000万円のセット加入あり
- ライフプランに合わせていつでも増減額OK
- 毎度高配当を維持 過去24年連続配当
- 面倒な医師による診査はありません
- 病気、事故、災害、死亡原因に関わらずご加入の死亡保険金額を保障

協会グループ保険  
5000万円

+

新グループ保険  
4000万円

=

最高保障額  
9000万円!

協会が一番新しい共済です！

### 新グループ保険

掛金負担なしで  
先進医療保険の加入OK!

- ① 掛金は協会グループ保険より10%低廉
  - ② こども特約あり(400万円)
  - ③ 新規加入は70歳までOK
  - ④ 保険金の年金受け取りが可能
  - ⑤ 最高保障額4000万円
  - ⑥ 配偶者セット加入1000万円
  - ⑦ 1年毎に剰余金が生じた場合、配当金あり
- 毎月20日締切  
(翌々月1日発足)